

screenコマンド

screenコマンドは1つのターミナル上で仮想的に複数の端末を操作できるようにするツール。

よく使うコマンド

下記説明の <名前> のところには、プロセス番号(PID)を指定できる。

仮想端末を作る

```
$ screen -S <名前>
```

仮想端末の状況確認

```
$ screen -ls
```

仮想端末に切り替える（アタッチ）

```
$ screen -r <名前>
```

仮想端末の強制終了

```
$ screen -D <名前>
```

仮想端末内で使うキー操作

エスケープキー変更

screenを操作する際にはデフォルトではCtrl-a から始めるキー定義になっているがEmacsのキー定義と重なっているのでCtrl-tに変更する。

[.screenrc](#)

```
escape ^Tt
```

よく使うキー操作

下記説明の C- は Ctrlキーを押した操作を意味する。

キー	説明
C-t c	新しい仮想端末を作成する
C-t d	仮想端末からデタッチする
C-t w	ウィンドウ一覧を表示
C-t k	仮想端末を終了する
C-t C-\	すべてのウィンドウを破棄し、screen を終了する

参考

1. Man page of SCREEN 2. Linuxコマンド スクリーンコマンド [screen] 3. screen コマンド 4. .screenrc
にこれだけは設定しとけっていうオススメ設定 5. Screenのススメ。 6. Linux(Unix)のscreenの外からコ
マンドを実行する方法

From:
<https://www.yokoweb.net/dokuwiki/> - 新石器Wiki

Permanent link:
<https://www.yokoweb.net/dokuwiki/software/ubuntu/command/screen-command?rev=1666487754>

Last update: 2022/10/23 10:15

